



法人特別会員のご案内



日本自然保護協会は、「自然のちからで、明日をひらく。」を活動メッセージに掲げ、子どもたちの夢と笑顔と未来のために、日本の美しく豊かな自然や文化を守り、育み、活かす活動を全国各地で行っています。

生物多様性の保全と持続可能な利用の重要性が世界的に叫ばれている今、皆様とのさらなる連携、協力が欠かせません。

日本自然保護協会の、笑顔あふれる未来づくりに、ぜひご協力をお願いいたします。

 日本自然保護協会



日本自然保護協会の法人向け会員制度について

日本自然保護協会は、全国2万5000人以上の会員（個人、企業、自治体）の皆様を支えられている環境NGOです。法人の皆様にも会員として温かいご支援いただいています。皆様からの会費は、日本の美しい自然を守り、育み、活かし、後世に引き継ぐ活動に大切にに使わせていただいています。

◆法人特別会員

会費：1口10万円

（※申込口数に上限はございません）

期間：1年間

（※4月～翌3月またはご指定月より1年間となります）

◆税法上の優遇措置について

日本自然保護協会は公益財団法人に認定されているため、当会への会費や寄付金は一定の条件のもとで税金が軽減されます。

◆法人特別会員の皆様（敬称略、順不同）

トヨタ自動車株式会社、株式会社ニコン、ソニー株式会社、株式会社明電舎、損害保険ジャパン日本興亜株式会社、MS&AD インシュアランスグループホールディングス株式会社、大日本印刷株式会社、日経ナショナルジオグラフィック社、三菱地所株式会社、株式会社みずほフィナンシャルグループ、富士通株式会社、共同印刷株式会社、三菱商事株式会社 他多数



企業との活動事例



親子ネイチャーツアー



親子で自然観察



社員の環境研修とボランティア活動



企業活動と生物多様性セミナー



自然観察指導員講習会の共催



日本自然保護協会の活動を応援して 貴法人の CSR、CSV を充実させるプログラム

プログラムのテーマ	区分
1. 持続可能な森づくりと地域社会の形成を目指す「森の恵みプロジェクト」 (※群馬県での赤谷プロジェクト、宮崎県での綾の照葉樹林プロジェクト、木曾のヒノキ林プロジェクト、屋久島の自然林プロジェクトなど)	協賛、協力、寄付
2. 美しいサンゴ礁の海を未来へ引き継ぐ「海の恵みプロジェクト」 (※沖縄や小笠原での生物多様性保全プロジェクトなど)	協賛、協力、寄付
3. 貴重な生きものの楽園を守る「干潟、湿原、原っぱの恵みプロジェクト」 (※福井県での中池見湿地保全プロジェクト、千葉県での奇跡の原っぱ保全プロジェクト、沖縄県での泡瀬干潟保全プロジェクトなど)	協賛、協力、寄付
4. 全国の市民ひとり一人が身近な自然を調査する「自然しらべ」	協賛、協力、寄付
5. 「NACS-J 市民カレッジ」や「自然観察の道具箱」など日本自然保護協会が主催する各種セミナー	協賛、協力、寄付
6. 日本で唯一の自然保護専門誌、会報『自然保護』への支援・広告掲載	協賛、協力、寄付
7. 自然保護や生物多様性の活動をあらゆるセクターの参加者を対象に表彰するアワード「日本自然保護大賞」	協賛、協力、寄付
8. 子どもたちが自然の面白さを発見し、絵地図と文章で発信する「自然観察路コンクール」	協賛、協力、寄付
9. 毎年、全国津々浦々 1000 名を超える人たちが各地域で一斉に参加する「全国一斉観察会」	協賛、協力、寄付
10. 自然や環境に関する最新的话题を発信するポータルサイト「しぜんもん」への支援・広告掲載	協賛、寄付
11. 書き損じハガキや未使用切手などの収集、寄付	協力、寄付
12. 日本自然保護協会への寄付つき自動販売機の設置	協力、寄付
13. 生物多様性関連の書籍をはじめとする各種書籍・資料	購入
14. 「森の恵みのカスタネット」の利用	購入
15. 「森の恵みの天然水」の利用	購入



日本自然保護協会と一緒に 貴法人の CSR、CSV を充実させるプログラム

プログラムのテーマ	区分
1. 地域の自然を見守り、次の世代に伝えていく人財を育成する講習会「自然観察指導員講習会」の企画、運営	共催、委託
2. 社内交流、地域交流、社員の環境教育にも最適な、身近な自然を利用した「自然観察会」や「ネイチャーツアー」の企画・運営	共催、委託
3. 社内外セミナーやシンポジウムの企画・運営、自然環境や生物多様性に関するプロフェッショナルの講師派遣やパネラー派遣	共催、委託
4. 社有林など自社の保有する土地の生物多様性に配慮した保全管理、社内・地域への活用方法の検討、アドバイス	委託
5. 貴法人の生物多様性戦略の策定やビオトープの活用方法、社内・地域への巻き込みの検討、アドバイス	委託
6. 貴法人の生物多様性評価や生物相調査の検討・実施、社内・地域への巻き込みの検討、アドバイス	委託



日本自然保護協会の姉妹活動の国際的な生物多様性保全活動を 応援して貴法人の CSR、CSV を充実させるプログラム

プログラムのテーマ	区分
1. 国連生物多様性の10年日本委員会（UNDB-J）へのサポーター登録 （※日本自然保護協会は UNDB-J 委員であり、UNDB-J 支援事業財務委員会を運営しています。UNDB-J 事務局は環境省生物多様性施策推進室です）	協賛、寄付
2. 国際自然保護連合日本委員会（IUCN-J）が主催する「にじゅうまるプロジェクト」への登録 （※「にじゅうまるプロジェクト」は、生物多様性の世界共通目標である「愛知ターゲット」に向けての取り組みを自主宣言で登録できるプログラムです） （※日本自然保護協会は、IUCN-J の事務局を務めています）	参加

お問い合わせ

TEL : 03-3553-4101 FAX : 03-3553-0139

E-mail : shizen@nacsj.or.jp (担当 : 三好、岩橋)

URL : <http://www.nacsj.or.jp>

日本自然保護協会

検索



日本自然
保護協会